

# 公共交通地区別座談会 那古地区

# 開催結果報告書

平成30年11月12日  
館山市企画課

## 【もくじ】

0.公共交通地区別座談会の実施目的	3ページ
1.公共交通地区別座談会（那古地区）実施概要	4ページ
2.那古地区の特徴など	5ページ
2-1.那古地区の位置（GIS地図から）	6ページ
3.館山市の公共交通の現状に関する説明	7ページ
4.路線バスの乗り方、65歳以上の免許返納者向け路線バス割引制度の説明	7ページ
5.グループワーク	8ページ
5-1.那古地区 Aグループで出された意見	10ページ
5-2.那古地区 Bグループで出された意見	12ページ

## 0.公共交通地区別座談会の実施目的

- ◆今年度及び2019年度（平成31年度）の2年をかけて策定する「館山市地域公共交通網形成計画」に、地域住民の生の声やニーズを収集し、分析を行う
- ◆分析結果については、計画内容になるべく具体的に反映させるとともに、当該地域における移動手段の必要性や確保策などについて検討するための資料とする
- ◆移動手段の必要性や確保策の検討結果を踏まえ、その導入や維持について検討していく

# 1.公共交通地区別座談会（那古地区）実施概要

## 【日時】

- ◆2018年（平成30年）10月30日（火曜日）午後2時から午後3時45分

## 【会場】

- ◆那古地区公民館

## 【参加者数】

- ◆那古地区住民10名（女性2名、男性8名）

## 【内容】

- ◆館山市の公共交通の現状について、資料を用い説明（市企画課職員）
  - ◆路線バスの乗り方、65歳以上の免許返納者向け割引制度説明（館山日東バス社員）
  - ◆グループワーク
    - 参加者をA・Bの2グループに分割し、それぞれに市企画課職員を配置
    - 下記のテーマについて、参加者が意見を出し合い、それを付箋に記入し可視化
      - ・移動について困っていることや課題だと思いませんか？また、課題や困っていることを解決するため、住民の皆さんでできることはありますか？
- ※ファシリテーションは各グループの市職員が担当  
※平成29年度の開催した座談会で出された意見を踏まえ、意見出しを行った
- 最後に、市職員が各グループで出た意見等を発表

## 2.那古地区の特徴など

### 【地区の生い立ち、特徴】

- ◆館山市北部に位置し、古くから那古寺の門前町として栄えた地区
- ◆昭和14年の合併（館山市になる）までは、館山湾北部の観光・商業の中心だった

### 【商店分布・交通の状況】

- ◆スーパーマーケットはここ数年で全て閉店（おどや正木店、うえだストアー）
- ◆地区内で買物が済ませられず、買物難民が発生している
- ◆隣の船形地区にJR内房線の那古船形駅があるほか、館山駅から船形・富浦方面と亀ヶ原・三芳方面に向かう2つのバス路線が走る
- ◆海岸道路沿いや山間部（小原、正木の一部等）で、バス停から遠い/交通空白地が存在する

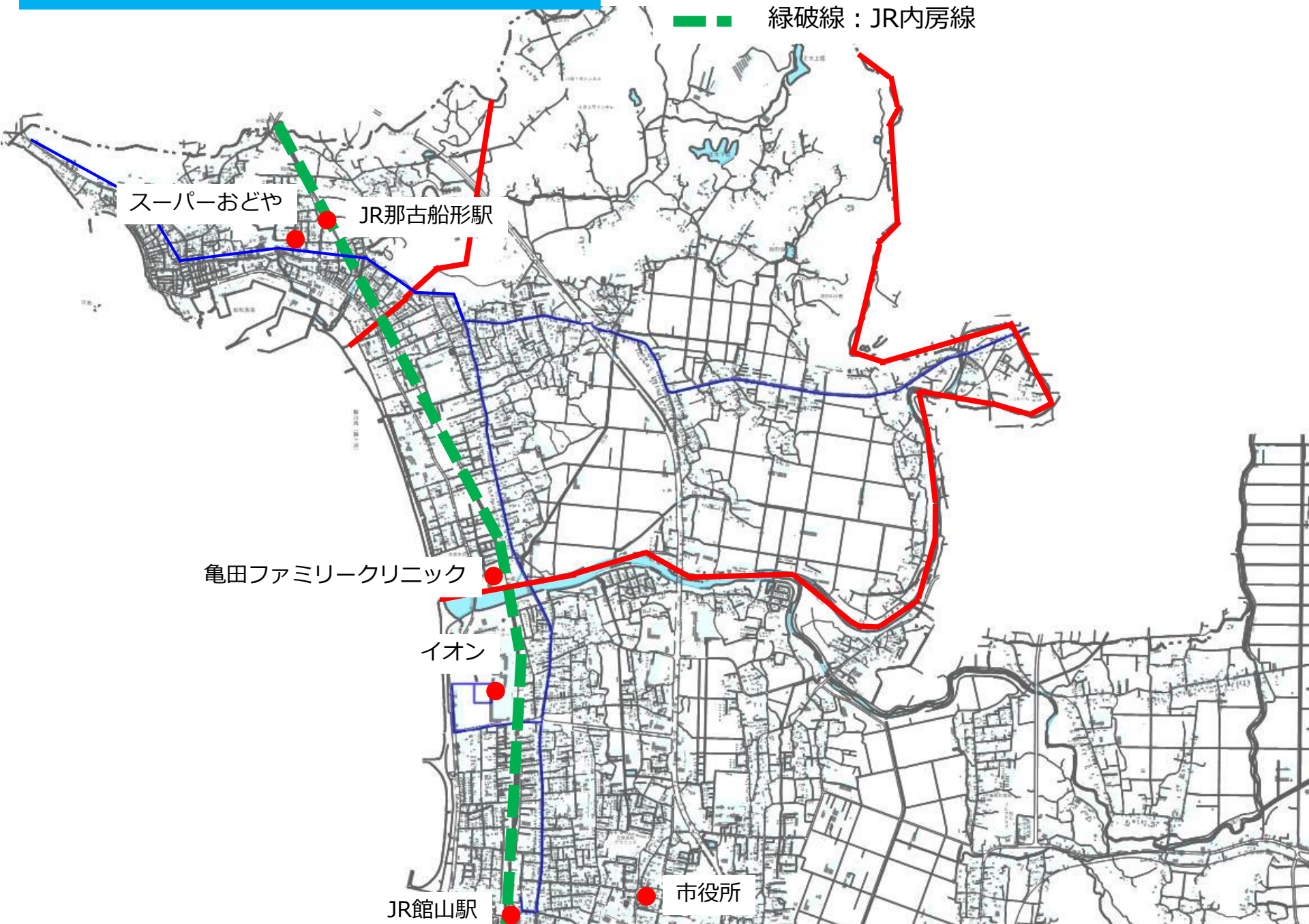
### 【人口の状況等】

- ◆4月1日現在、地区人口5,412人（平成20年度比96.6%）  
高齢化率34.8%（平成20年度高齢化率25.1%）  
集落別高齢化率：那古34.8%、正木36.4%、亀ヶ原28.2%、小原47.2%  
バイパス周辺の郊外部には新たな住宅地が広がっているが、旧国道沿い等は古くからの住宅が並んでいる

※住民基本台帳人口を基にした館山市統計データを参照

## 2-1.那古地区の位置 (GIS地図から)

- 青線：館山駅からのバス路線
- 緑破線：JR内房線



### 3.館山市の公共交通の現状に関する説明

#### 【説明内容】

- ◆鉄道・路線バス・タクシーとも、利用者が減少傾向であること
- ◆加えて、バス・タクシー業界では担い手不足や高齢化が課題であること
- ◆事業者の独立採算では公共交通の維持が難しくなっていること
- ◆公共交通を維持していくためには、行政・事業者・住民皆が「自分ごと」として捉え、連携して取り組んでいく必要があること

### 4.路線バスの乗り方、65歳以上の免許返納者向け路線バス割引制度の説明

#### 【説明内容】

- ◆基本的な路線バスの乗り方について
- ◆65歳以上の免許返納者向け路線バス割引制度「ノーカーサポート優待証」の内容や発行方法などについて



## 5.グループワークの結果（1/2）

○A、Bの2グループに分かれ、意見を出し合った。（結果は10ページ以降に記載）

### 【主な内容】

#### ◆館山バイパスを経由する路線バス（循環バス）を走らせてほしい

- ・カインズ、尾張屋、文化ホール、コミセン、移転後の館山病院等、主要な施設は皆バイパス沿いである
- ・まず、試験的に運行してみて、お年寄りにも試乗してもらう

#### ◆ニーズに合った路線バスにしてほしい

- ・旧国道から駅に向かうルートはもはやニーズがない
- ・バスをもっと利用してと言われても行きたいところに行けず利用できない

#### ◆南房総市との連携

- ・富浦地区のコミュニティバスを小原から那古小方面に通すなど、南房総市と連携して公共交通を確保できないか

#### ◆高齢者への支援を

- ・高齢者支援のため、割引制度などがあれば
- ・バスを乗り継ぐと合計料金が高くなるので、対策を講じてほしい
- ・免許返納者だけでなく、元々免許を持っていない人への支援も行ってほしい

#### ◆ICカードを導入してほしい

- ・ICカードがあれば、高齢者も使いやすくなり便利になる

#### ◆バスの接続を改善してほしい

- ・乗継自体は苦にならないが、接続をスムーズにしてほしい 医療センターへの乗継が悪い  
時間帯がある



## 5.グループワークの結果（2/2）

○A、Bの2グループに分かれ、意見を出し合った。（結果は10ページ以降に記載）

### 【主な内容】

#### ◆館山駅の乗り場が不便

- ・バスを乗り継ぐ際など、乗り場が分かれているときがあり不便である

#### ◆地元で何ができるか分からない

- ・バスの話題が地元で出ないので、何をしたらいいのか分からない
- ・町内会でバスを使うツアーなどは良いかもしれない

#### ◆高齢者がいる家族にもバスの情報を浸透させる

- ・家族の中でバスのことが話題になってはじめて「今度バスで出かけてみたら」ということになり、バス利用が増えるのではないかと

### バスの行先・ルート

**文化ホール**での催し物に行けるようにしてほしい

**カインズ**～業務スーパーそば～館山病院～文化ホール

道楽園～健人館～玉泉院

**バイパスの尾張屋**に良く行く

船形（川名）と那古（正木）をセットで考え、小型バスを通してはどうか

館山はたくさん病院あるがバス利用者は行きづらい

### **南房総市との連携**

南房総市のコミュニティバスと連携し、共同運行するなど、既存資源の効果的な活用を

八束から小原～那古小に抜けるバスを南房総市と連携して作る

### **バイパス経由のバスを**

バイパスを通せば新たな利用者獲得につながる

バイパスはもはや市街地道路である

バイパスを通せば若い人も乗るようになる

コミセンにも行くことができる

バイパスにバスを通す場合、バスを止める場所が必要

館山病院はバスが進入できるように事前に調整すべき

### 乗継の改善

乗継は苦にならないが時間ロスが心配

乗継がスムーズにできれば良い

医療センターへの乗継が悪いときがあるので、時間を調整してほしい

館山駅の乗り場が路線により異なり乗り換え時に不便

### 料金について

乗継により料金が高くなるのを何とかできないか

料金はそんなに高くないと思う

高齢者支援のため割引制度があれば良い

### **ICカードについて**

ICカードを導入すれば高齢者も使いやすくなる

### 那古船形駅無人化

那古船形駅無人化対策  
しっかり管理して利用者減  
らないように

### バスに関する要望等

バスの乗り方が分からない

終バスの時間が早い

女性運転手は運転がやさし  
い

バス旅番組で利用者が増え  
れば良いが

バスに乗ると面白いという  
ことを広めることが必要

### 地元でできること

利用者を増やすのは難しい

バスの話題が地区で出ない  
何が地区でできるか分から  
ない

町内会でバスを使うツアー  
なども良いと思う

### タクシーに関する要望

タクシーは朝7時から営業し  
てほしい

### 福祉・助け合い

社協福祉カーの稼働率が低  
ければ、その車両を利用す  
る方法もある

空白地では助け合いで移動  
手段を確保することも必要

### バスの行先・ルート

尾張屋、カインズ、おどや  
スーパーセンター

コミセン、文化ホール

おどや、うえだストアが  
閉店して困っている人多い

高速バス 駅～健人館に向  
かう間に乗降場所を設ける

千辰地所付近にバス停があ  
れば小原の人は使える

### 高齢者対策

路線バスのターゲットは70  
代～80代

一人暮らしの人は特に困っ  
ている

高齢者のいる家族にもバス  
の情報等を浸透させる

家族の中でもバスに乗るこ  
とが話題になるくらいにな  
ればバス利用が増える

### バイパス経由の 循環バスを

現状の路線バスはニーズに  
合っていない

乗ってくれと言われても行  
きたいところに行けないの  
で乗れない

那古で曲がり、バイパス経  
由～文化ホール～駅～那古  
を循環する形態にする

循環バスと医療センター等  
に行くバスをコミセンで接  
続させる

循環バス 一回試しにやっ  
てみる

お年寄りに一回乗ってもら  
い乗り方を覚えてもらう

### バスの小型化

大きいバスはいらない

小型バスなら細い道でも  
入っていける

### 免許返納

将来的に車に乗れなくなる  
不安はある

報道の影響で、高齢者は免  
許返納をしなければならな  
い雰囲気になってきている

ノーカーサポート 免許返  
納者だけでなく、元々免許  
を持っていない人のことも  
考えるべき

### 那古船形駅無人化

那古船形駅は那古地区の人は学生くらいしか使わない

10年くらい前は無人駅だったはず

東京湾フェリーと鉄道の接続も悪く、余計鉄道を使わなくなる

### ICカードについて

ICカードを導入してほしい

### 南房総市との連携

富浦のコミュニティバスは便利ではないか 小原あたりでも連携して運行できれば良い

### タクシーに関する要望

観光地なのだから観光タクシーを充実させたらどうか

### その他

館富トンネルを4車線化しないと渋滞してバスも遅れる

自転車も安心して道路を走れるようにすべき

平久里川河口の館山大橋に沿って自転車・歩行者用の橋を作るべき

宿泊してもらえるようなイベントを開催すべき